

## 東京海洋大学において海運企業説明会等を開催

- 多くの学生が参加 -

当協会は、2008年7月、「人材確保タスクフォース」を設置し、優秀な日本人船員（海技者）確保のための活動を行っている。

この活動の一環として、2010年10月12日、東京海洋大学（越中島キャンパス）において、当協会が主催者となり、学生向けの海運企業説明会（講演会・説明会）を開催した。併せて、大学の就職指導担当教官と海運企業の人事担当者の懇親会も実施した。

講演会は、飯野海運の漁野圭 二等航海士が講師となり、「外航船舶に乗り組む船員の生活」と題して、海運企業の現況や船員生活等について学生が実態を把握しやすいよう、丁寧な紹介がなされた。



講演会の様子

続いて行われた説明会は、海運企業22社が設置した個別ブースで学生が各企業による説明を聞くスタイルで行われ、海洋工学部の3年生を中心とした学生約120名が参加した。また、1年生も参加するなど、会場は多くの学生であふれ、学生の関心の高さがうかがえた。



海運企業説明会の様子(その1)



海運企業説明会の様子(その2)

説明会終了後の懇親会では、大学側25名、企業側50名が参加して、海運企業への就職に関する率直な意見交換がなされた。

当協会は今後もこの説明会を継続して実施する予定である。

以上